

# 陸上自衛隊 第303水際障害中隊（小郡駐屯地）

1等陸士 岡部 翔太【平成27年 唐津南高等学校卒業後、一般曹候補生（陸上）で入隊】



災害派遣などでは、応急的に橋を架けたり、道路上の瓦礫などを排除して車が走行できるようにするなど活躍する場面の多い施設科部隊に配属された岡部1士の現在の様子を確認してきました。

新隊員教育が修了して、現在の部隊に配属されて約2ヶ月がたちましたが、部隊での勤務はどうですか？

「まだ、配属されて間もないので分からないことばかりです。幸い、中隊に配属された同期が7名いますので何かと心強く感じています。今はいち早く戦力になれるよう職種の専門的技術的などころを学び取ろうと努力しています。」

自衛隊に入隊すると駐屯地の中に寝泊りすることになりますが、生活には慣れましたか？

「営内班は、2名の陸士の先輩と生活を共にしています。営内生活で困っていること、心配なことなど特にありません。同期も多いので土日など外出もできる方だと思っています。」

ところで、どうして自衛隊に入隊しようと思ったのですか？

「人のために役立つ人間になりたい、そういう気持ちが強くなりました。母親が看護師であり母親の仕事を見たりして影響を受けたんだと思います。」





新隊員教育隊での教育はたいへんでしたか？

「前期教育を相浦駐屯地で受けましたが、想像していた以上に厳しい3ヶ月でした。挨拶など日常のしつけ教育から体力練成まですべてのことが辛かったです。特に靴磨きが難しく、慣れるまですごく時間を費やしました。」

入隊前に不安に思っていたことがあれば教えて下さい。

「学生時代は野球をしていたので、集団生活については心配などありませんでした。しかし、昔から早起きが苦手で、朝、時間通りに起きることができず、一番心配でした。また、入隊までは、自衛隊の訓練がどのようなことをするのか不安でたまらなかつたです。入隊した当初は今までと生活環境が異なるため夜はなかなか寝つけず辛かつたですし、朝の起床ラッパが苦

痛でなりませんでしたが、今では慣れてしまい、辛いと思うことはありません。」

充実していると感じる時は？

「現在自衛隊の野球部に所属しており、休日に野球をしている時は充実していると感じますし、リラクセスできる時でもあります。たいへんだと感じることは 特にありません。」

給料は何に使っていますか？

「今は、特に欲しい物がないのでできるだけ貯金に充てるようにしています。家に帰った時等に、時々両親に食事をご馳走したりもします。」



岡部 1 士の受験から入隊まで面倒を見た唐津出張所の広報官  
今泉 3 曹（陸上自衛官）



入隊してから御両親は何か言われてますか？

「自衛隊受験を決意した当初は、父親には大反対されました。入隊式修了式などの行事に参加してもらい、自衛官になった私を見てもらうことで父の理解を得ることができました。家ではよく自衛隊の話をしていました。」

将来はどうしたい・どのようになりたいと思っっていますか？

「当面の目標は来年から受験できる陸曹候補生の試験に早く合格して、陸曹になりたいです。」

自衛隊の受験を考えている方に対して一言お願いします。

「私もたくさん不安を抱いて入隊しましたが、親切で頼もしい教育のスタッフが丁寧に教えてくれますし、同期の仲間がたくさんいますので苦しいことがあっても力を合わせ乗り越えることができます。体力がなくても心配することはありません。何しろ自衛官はモテます！皆さん一緒にがんばりましょう。」

